

公開講演会

参加費
無料

ユーラシア

－ 文物と信仰の交流 －

本シンポジウムでは、前田耕作氏(東京藝術大学客員教授・アフガニスタン文化研究所所長)をお招きしてユーラシアの文物と信仰をテーマに講演会を開催いたします。

また「ユーラシアと奈良」と題してパネルディスカッションを行います。奈良県知事荒井正吾、前田耕作氏、橿原考古学研究所所員などを交えてのユーラシアと奈良を結ぶ文物と信仰の交流について多彩な話題を提供して参ります。

日時

2020年8月30日(日) 開場:12:30 開演:13:00 終了16:00

会場

奈良県コンベンションセンター 天平ホール

定員 200人

【プログラム】

- 第1部 ソグド文化の源流を訪ねて
川上 洋一(奈良県立橿原考古学研究所調査部長)
- 第2部 ユーラシアの文物と信仰
前田 耕作(東京藝術大学客員教授 アフガニスタン文化研究所所長)
- 第3部 パネルディスカッション ユーラシアと奈良

(パネリスト)

- ・荒井 正吾(奈良県知事)
- ・前田 耕作(東京藝術大学客員教授 アフガニスタン文化研究所所長)
- ・西藤 清秀(奈良県立橿原考古学研究所 技術アドバイザー)
- ・海野 啓之(奈良県文化・教育・暮らし創造部文化資源活用課)

(進行)

- ・建石 徹(奈良県文化・教育・暮らし創造部)

主催 奈良県



前田 耕作

(東京藝術大学客員教授・アフガニスタン文化研究所所長)

1933年生まれ、名古屋大学文学部卒業、1976年より和光大学教授(アジア文化史)、2017年より東京藝術大学客員教授。

1964年名古屋大学アフガニスタン学術調査団の一員としてバーミヤン仏教遺跡の調査に従事、以来アフガニスタンのほか、西アジア、中央アジアの古代遺跡の現地調査をおこなう。現在はアフガニスタンに関する文化研究を進めると共に、2003年から開始されたユネスコ日本信託基金に基づくバーミヤン遺跡の保存・修復の事業に参加している。

著書に『アジアの原像』、『玄奘三蔵 シルクロードをゆく』、監修に『ゾロアスター教論集』、『ローマ宗教文化事典』など多数ある。

会場 奈良県コンベンションセンター 天平ホール

アクセス： 近鉄新大宮駅 下車 徒歩10分
JR 奈良駅 下車 徒歩15分
バス 8分
タクシー 3分

参加に当たっては、会場では、新型コロナウイルス感染症予防のため、必ずマスクを着用していただくとともに、こまめな消毒や手洗いなどをお願いいたします。受付では検温を実施します。発熱等の症状がある方は入場をお控えいただくことがあります。接触確認アプリのインストールをお願いいたします。



お申し込み方法

入場無料、要事前申し込み(先着/定員200名)

【必要事項】

- ①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥参加希望人数(2名まで)
以上を明記し、FAX又はWeb申込みにてお申し込みください。

FAX: 0742-33-6441 又は

Web申込み: (<https://event.nara.jp/sp/eurasia/2020>)

(注意事項) ○先着順で受付し、定員に達し次第締め切りとさせていただきます。ご了承ください。○お申し込みはお一人様1件限り有効です。複数件申し込みの場合、いずれか1件を有効とさせていただきます。○お申し込み時にいただいた個人情報は本イベントのご案内のみに使用いたします。○新型コロナウイルスの感染のおそれが判明した場合は、ご連絡することがあります。

8/25(火)
申し込み締め切り

(FAX専用) 参加申込書

奈良県 「ユーラシア — 文物と信仰の交流 —」 係行

FAX: 0742-33-6441

入場券 発送先	ふりがな			年齢	歳
	参加者氏名				
	住所	〒			
	電話番号			参加希望人数 (1件につき2名まで)	名

お申し込みに関する問い合わせ先 TEL:0742-36-0007
(インパクト株式会社内 平日10:00~17:00)